

# きっちり・すっきり・水切りを合言葉に 生ごみの水切りをしましょう!



市民のみなさんには、日頃からごみの分別にご協力  
いただきありがとうございます。

木津川市が平成29年度に処理した「可燃ごみ」の量は、約12,051トンありました。  
この「可燃ごみ」の中には、生ごみ由来の水分が約1/3含まれていますので、単純に計算  
すると、約4,000トンもの水分を燃やしたことになります。  
水切りをするとごみの減量、腐敗や悪臭・コバエの防止、CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）やごみ処理経  
費の削減につながります。『きっちり・すっきり・水切り』を合言葉に、「可燃ごみ（生ご  
み）」の水切りを実践していただけるよう、簡単なポイントを紹介します。

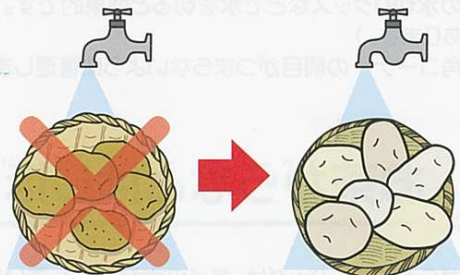
ちょっとした工夫やひと手間をかけていただくことで水分を減らすことができますので、  
できることからお試しください。

## ① 水に濡らさない



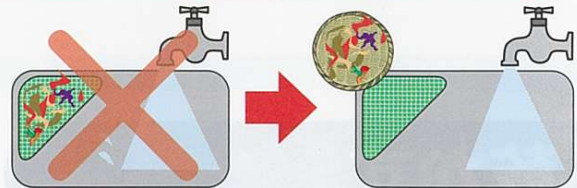
### 野菜の皮むきは洗う前に行く。

皮のついた野菜を洗い、皮をむいた後に、もう一度水で洗っ  
ていませんか。洗う前に皮をむけば、皮が水に濡れることは  
ありません。さらに、皮をむいてから洗うことで水の節約にも  
なります。



### 野菜のくずやへた、皮などは水に濡れないようにする。

野菜のくずやへた、皮や果物の皮や芯などを直接、流し台の  
三角コーナーなどに入れてしまうと、どうしても水に濡れて  
しまいます。水に濡らさないためにも、一旦、シンクの外で置  
るなどに置いてからごみを出す。



## 生ごみの水切りアイデアを募集します!

家庭で実践している生ごみの水を切る方法や、生ごみを減らすアイデアがありましたら、次のアドレスまで是非お  
寄せください!

[machibika@city.kizugawa.lg.jp](mailto:machibika@city.kizugawa.lg.jp)

お寄せいただいたアイデアは、市広報や 市ホームページ で紹介させていただきます。

木津川市

まち美化推進課 ☎75-1215

## ② 水切り (しぼる)



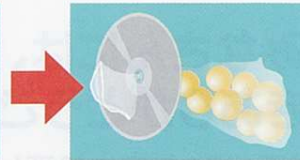
### 水切りグッズをつくって、簡単に水切りを。

水切り袋やネットを使用されている場合は、ペットボトルや空き瓶の底や市販の水切りグッズなどを使うと簡単に水が切れます。水切りは、不要となったCDやペットボトルなどでも水切ることができますので、一度お試しください。

#### 【CD使用例】



不要となったCDを準備してください。



水切りネットをCDの穴に通します。



ぎゅーっと絞ります。

#### 【ペットボトル使用例】



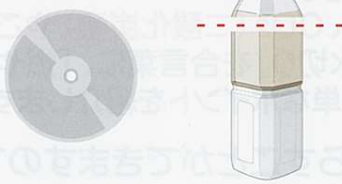
ペットボトルの先端を切り取り、図のようにテープで補強してください。



水切りネットをペットボトルの穴に通します。



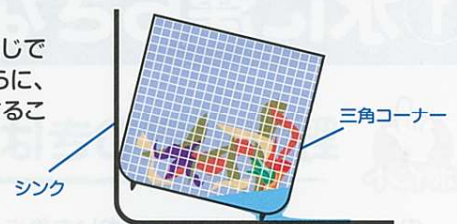
ぎゅーっと絞ります。



### 三角コーナーを傾けておき、一晩置いてから袋に入れる。

調理や後片付けした後、すぐにごみ袋へ入れると、全く水が切れていない状態と同じです。三角コーナーを傾けて、一晩置くことある程度、水が切れた状態となります。さらに、市販の水切りグッズなどで水を切ると効果的です。(夏場は臭いやコバエが発生することがあります。)

※三角コーナーの網目がつまらないように管理しましょう。



### お茶がらなどはしぼる。

お茶がらやティーバッグは、多くの水分を含んでいます。ごみとして出される前に「ギュッ」と一握りし、水分をしぼる。(ゴム手袋をつければ抵抗感はそれほどありません)



## ③ 乾かす



### 野菜くずなどを乾かしてからごみに出す。

野菜くずや果物の皮、芯などを三角コーナーに捨てずに、風通しの良いところで新聞やかごなどで乾かしてからごみに出す。細かく切れば、その分、早く乾きます。

